

# 實性寺 表千家茶道 8月稽古

令和元年

## 聴松軒

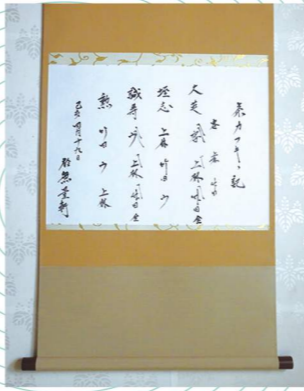
Choshouken

### 盛夏の茶

- 【初炭】
- 【濃茶】
- 【立札】



盛夏の茶



掛物 茶カフキ記



花入 萩 つるべ

- 【掛物】 茶カフキ記 一華庵宗匠
- 【花入】 萩 つるべ 高麗左工門
- 唐銅つり舟
- 花 「金水引」「ミソハギ」「桔梗」「水引」「秋海棠」「縞芦」「ノウゼン草」

- 【香合】 竹 いかだ
- 【釜】 惺斎好 八ヶ目
- 風炉 惺斎好 唐銅
- 【水指】 木地 つるべ
- 【茶入】 膳所尻張
- 仕服 綾華紋



花入 唐銅つり舟



香合 竹いかだ

- 【茶碗】 ト草紋 唐津 太郎衛門
- 替 黒馬だらい
- 平朝鮮唐津

- 【茶杓】 「空蟬」 喝堂老師

- 【薄茶器】 溜網目中次

- 蓋置 引切

- 萩 カニ

- 建水 唐金 エフゴ

- 【干菓子器】 団扇

- 菓子 「水梅」「初瀬の錦」「水仙紅葉重」「巻水」とらや製

- 干菓子 「ごかぼ」「玉天」

- 濃茶 猶有斎好「楽寿の昔」 柳桜園

- 薄茶 而妙斎好「珠の白」 柳桜園



茶碗 黒馬だらい



茶碗 平朝鮮唐津



茶杓 空蟬



薄茶器 溜網目中次



薄茶器 萩 カニ



干菓子器 団扇

### 【初炭】

- ❖ 平炭斗 枝炭、炭の上ではなく炭斗の右に

### 【つるべ】

- ❖ よく水を含ませ、蓋の開け方、手がかりを上からつくり、手前を少し浮かせ、滑らすよう、右蓋に、手がかりを残す



平炭斗

### 【濃茶】

- ❖ つるべでの仕服の置く場所

### 【平茶碗】

- ❖ しぼり茶巾、運びでの中仕舞

